



## 4 死亡届<人が 死んだことを 市役所や 区役所に 知らせる>

人が 死んだとき、市役所や 区役所に 人が 死んだことを 知らせる 紙(死亡届)を だします。死んだ人の 在留カードや 特別永住者証明書は 入国管理局(入管)に かえます。(市役所や 区役所が 入管に かえしてくれるときも あります。)

死んだ人の 国にも 死んだことを 知らせてください。くわしいことは 死んだ人の 国の 大使館や 領事館に きて ください。

あなたの 在留資格<ビザ>が「日本人の 配偶者等」で 日本人の 夫 または 妻が 死んだとき 日本に 住むことが できる 期間(在留期間)を ながくすること(更新)は できません。日本に 住みたいときは 入管に きて ください。

ひつようなもの	だすところ	いつ	かね お金
<p>1 死亡届 出書 市役所や 区役所、病院に あります</p> <p>2 死亡診断書 医者が 書きます</p> <p>3 死亡届を だす人の いんかん(はんこ) いんかん(はんこ)の ない人は サインで も いいです</p>	<p>死亡届を だす人の 住んで いるところか 人が 死んだところの 市役所や 区役所</p>	<p>死んだことが わかった 日から 7日以内</p>	<p>いりません</p>
<p>1 死んだ人の 在留カード または 特別永住者証明書</p> <p>2 死亡届受理証明書&lt;死亡届を うけとつ たと 書いた 紙&gt; 市役所や 区役所で もらいます</p>	<p>ちかくの 入管 ※郵便で かえすことも できます。</p> <p>〒135-0064 東京都江東区青海2-7-11 東京港湾合同庁舎9階 東京入国管理局おだいば 分室</p>	<p>死んだあと、在留カードを 見つけた 日から 14日以内</p>	<p>いりません</p>



D いろいろな てつづ 手続き

▲ D いろいろな てつづ 手続き のトップへ

ひつようなもの	だすところ	いつ	かね お金
	<small>ざいりゅう</small> (ふうとうに「在留カード <small>へんのう</small> <small>か</small> 返納」と書いてください)		



D いろいろな <sup>てつづ</sup> 手続き

▲ D いろいろな <sup>てつづ</sup> 手続き のトップへ

みほん  
見本

死亡届

平成 年 月 日届出

長 坂

受理 平成 年 月 日 第 号	発送 平成 年 月 日					
送付 平成 年 月 日 第 号	長印					
書類調査	戸籍記載	記載調査	調査票	別 紙	住民票	通 知

(1) (よみかた)	氏 名	
(2) 氏 名	姓	名 <input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女
(3) 生 年 月 日	明治 昭和 大正 平成 年 月 日 (生まれたときの日を記入し、 時分も書いてください)	<input type="checkbox"/> 午前 時 分 <input type="checkbox"/> 午後
(4) 死亡したとき	平成 年 月 日	<input type="checkbox"/> 午前 時 分 <input type="checkbox"/> 午後
(5) 死亡したところ	番地 番 号	
(6) 住 所 (住民登録をして いるところ)	番地 番 号	
(7) 本 籍 (外国人のときは 国籍だけを書いて ください)	番地 番 号	
(8) 死亡した人の夫 または妻	<input type="checkbox"/> いる (満 歳) <input type="checkbox"/> いない ( <input type="checkbox"/> 未婚 <input type="checkbox"/> 死別 <input type="checkbox"/> 離別)	
(9) 死亡したときの 世帯のおもな 仕事と	<input type="checkbox"/> 1. 農業だけまたは農業とその他の仕事を持っている世帯 <input type="checkbox"/> 2. 自営業・商工業・サービス業等を個人で経営している世帯 <input type="checkbox"/> 3. 企業・個人商店等(官公庁は除く)の常用勤労者世帯で勤め先の従業員数が1人から99人までの世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5) <input type="checkbox"/> 4. 3にあてはまらない常用勤労者世帯及び会社団体の役員の世界(日々または1年未満の契約の雇用者は5) <input type="checkbox"/> 5. 1から4にあてはまらないその他の仕事をしている者のいる世帯 <input type="checkbox"/> 6. 仕事をしている者のいない世帯	
(10) 死亡した人の 職 業・産 業	<small>(国民調査の年一卒業 第一の4月1日から翌年3月31日までに届出をするときだけ書いてください)</small> 職業 産業	
(11) その他		
届 出 人	<input type="checkbox"/> 1. 同居の親族 <input type="checkbox"/> 2. 同居していない親族 <input type="checkbox"/> 3. 同居者 <input type="checkbox"/> 4. 家主 <input type="checkbox"/> 5. 地主 <input type="checkbox"/> 6. 家屋管理人 <input type="checkbox"/> 7. 土地管理人 <input type="checkbox"/> 8. 公設所の長 住所 番地 番 号 本籍 番地 番 号 筆頭者の氏名 署名 印 年 月 日生	
事件簿番号		
連絡先	電話 ー ー 届出連絡が取れるところ 自宅・勤務先・携帯	

**記入の注意**

鉛筆や消えやすいインキで書かないでください。

死亡したことを知った日からかぞえて7日以内に出してください。

届書は、1通でさしつかえありません。

「筆頭者の氏名」には、戸籍のはじめに記載されている人の氏名を書いてください。

内縁のものはふくまれません。

には、あてはまるものに○のようにしるしをつけてください。

死亡者について書いてください。

届け出られた事項は、人口動態調査(統計法に基づく指定統計第5号、厚生労働省所管)にも用いられます。

◎届出人の印をご持参ください。

字は略さず丁寧ていせいに書いてください。



D いろいろな <sup>てつづ</sup> 手続き

▲ D いろいろな <sup>てつづ</sup> 手続き のトップへ

みほん  
見本

死亡診断書（死体検案書）

この死亡診断書（死体検案書）は、我が国の死因統計作成の資料としても用いられます。正しい書で、できるだけ詳しく書いてください。

記入の注意

氏名	1 男	明治 昭和	年 月 日
	2 女	大正 平成	年 月 日
死亡したとき	平成 年 月 日	午前・午後	時 分
(12) 死亡したところ (13) 及びその種別	死亡したところの種別	1 病院 2 診療所 3 介護老人保健施設 4 出張所 5 老人ホーム 6 自宅 7 その他	
	死亡したところ	管 轄 番 号	
(14) 死亡の原因	(ア) 直接死因	発病（発症） 又は受傷から 死亡までの 期間	◆年、月、日等の 身分で書いて ください。 ただし、日 未満の場合は、 何日等の単位 で書いてください。 例）1ヶ月、 5時間20分
	(イ) (ア)の原因		
	(ウ) (イ)の原因		
	(エ) (ウ)の原因		
手 術	1 無 2 有	種別及び主要所見	平成 年 月 日
	1 無 2 有	主要所見	
(15) 死因の種類	1 病死及び自然死	不慮の外因死	2 交通事故 3 転倒・転落 4 溺水 5 墜、火災及び火傷による傷害
	6 窒息 7 中毒 8 その他	その他及び不詳の外因死	9 自殺 10 他殺 11 その他及び不詳の外因死
(16) 外 因 死 の 追 加 事 項	傷害が発生したとき	平成、昭和 年 月 日 午前・午後 時 分	傷害が発生したところ
	傷害が発生したところの種別	1 住所 2 工場及び 建築現場 3 道路 4 その他	市 区 町 村
(17) 妊娠又は胎動 抑制の場合でも 書いてください	手錠及び状況		
(17) 産 婦 死 の 追 加 事 項	出生時体重	単胎・多胎の別	妊娠週数
	グラム	1 単胎 2 多胎（子中胎 子）	満 週
(18) 胎死した場合の 追 加 事 項	妊娠・分娩時における母体の病状又は異状	母の生年月日	産前までの妊娠の結果
	1 無 2 有	3 不詳	出生児 人 死産児 人 (妊娠週22週以後に限る)
(19) 医師の署名	上記のとおり診断（検案）する		
(19) 医師の署名	診断（検案）年月日	平成 年 月 日	
	本診断書（検案書）発行年月日	平成 年 月 日	
(19) 医師の署名	管 轄 番 号		
(19) 医師の署名	（氏名） 医師		印

生年月日が不詳の場合は、指定年齢をカッコを付して書いてください。

夜の12時は「午前0時」、昼の12時は「午後0時」と書いてください。

「老人ホーム」は、養護老人ホーム、特別養護老人ホーム、軽費老人ホーム及び有料老人ホームをいいます。

傷病名等は、日本語で書いてください。  
【例】では、各傷病について発病の方（例：急性）、病因（例：痙攣性）、部位（例：背腰部）、性状（例：物理的損傷）等もできるだけ書いてください。

妊娠中の死亡の場合は「妊娠週数」、また、分娩中の死亡の場合は「妊娠週数の分産中」と書いてください。

産後42日未満の死亡の場合は「産後週別産後週例日」と書いてください。

1種及び2種に属した手術について、再式又はその診断名と関連のある所見等を書いてください。紹介状や依頼等による情報についてもカッコを付して書いてください。

【2交通事故】は、事故発生からの期間にかかわらず、その事故による死亡が該当します。  
【5墜、火災及び火傷による傷害】は、火災による一酸化炭素中毒、窒息等も含まれます。

【1住居】とは、住宅、旅館等、老人ホーム等の居住施設は含まれません。

傷害がどのような状況で起こったかを具体的に書いてください。

妊娠週数は、最終月経、基礎体温、超音波検査等により算定し、できるだけ正確に書いてください。  
母子健康手帳等を参考に書いてください。